



# もりがく県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

## 千葉県の魅力、全国へ発信

### ヒト・モノ・カネの還流を

東京湾再生に力を注いでいる森岳県議(木更津市選出、3期)は12月定例県議会で登壇し、直面する様々な課題に対する施策を熊谷知事ら県執行部に聞き取りました。東京湾は温暖化の影響による海水温の上昇などで漁場環境の悪化が続いていますが、森県議はかつての東京湾復活を目指し、東京都や神奈川県とスクラムを組んで国に働きかけてほしいと要望しました。森県議の質疑と県執行部の答弁を紹介します。

#### 12月定例県議会一般質問



県議会壇上で県の施策を尋ねる森岳県議

**森議員** 人口減少・少子高齢化が全国的な課題になっている。総務省などによると、2050年には、日本の人口は9515万人あまりになり、東京を除くすべての道府県で2020年より減少の見通しとされ、首都圏に位置する本県においても、将来見通しは非常に厳しいものとなっている。東京にヒト・モノ・カネが集中傾向にあることもその一因ではないかと考えている。

この流れを止めることはできないまでも、それを緩やかにできるはずで、まずは基礎自治体である市町村が、各地域の実情に応じた取り組みを進めることも大事。その市町村同士を連携させ、更なる取り組みを促すことで県全体の活性化に結び付くものと考えている。

これにより、高まる県内の魅力を県民だけでなく、広く全国に発信していくことで、この取り組みの効果に付加価値を与え、ヒト・モノ・カネの流れが本県にもしつかりと還流されていくのではないかと考える。

そこで、かががが、本県の地域活性化に向けた取り組みや、県の魅力を発信するための取り組みはどうか。  
**知事** 人口減少・少子高齢化が急速に進む中、持続的に県内各地域の活性化を図るためには、その地域のポテンシャルを生かした取り組みを行い、人・モノ・

財の流れを本県に呼び込んでいくことが必要であると考えています。そこで、各地域において、その強みや特性を踏まえた

### デジタルマップで君津の魅力を紹介

**再質問** 森議員 私の地元、木更津市では多くの方のご努力によってアクアラインを中心とするエリアでは賑わいを取り戻しているが、この賑わいを市内全域、また周辺市にしっかりと共有することが重要と考える。

その結果、延べ3万7千件を超える利用があるなど、来訪者の君津地域の周遊につながる取り組みを行っているところだ。

そこで、君津地域の活性化のため、その魅力を踏まえた地域づくりなどの取り組みに取組んでいるのかをうかがう。

**総合企画部長** 君津地域は、アクアラインや圏央道などが交わる交通の要衝であり、住宅地や商業施設などの都市と、東京湾の干潟や緑豊かな房総丘陵などの自然といった魅力を合わせ持つ地域です。こうした地域の魅力を活用して、人・モノ・財の流れをより広域で取り込むため、地元4市等と連携して、グルメやアクティビティなど150を超えるスポットを

活性化を図るため、地域振興事務所を中心に市町村や関係団体等と連携し、来訪者の周遊促進や地域ブランドینگなどの取り組みを行っています。また、こうした中から見出された地域ならではの魅力や価値に、背景にある歴史や文化、人、暮らしなどを

を付加し、ストーリー性を持たせて全国に発信をしていくところです。引き続き、市町村や関係団体と連携をして、地域の魅力を戦略的に発信をしていくことで、人・モノ・財の流れをより一層大きくし、地域活性化に取り組んでまいります。

#### 森岳県議プロフィール

##### 経歴

- 昭和54年5月31日生まれ
- 平成4年3月 木更津市立鎌足小学校卒業
- 平成7年3月 木更津市立鎌足中学校卒業
- 平成10年3月 県立木更津高等学校卒業
- 平成14年3月 中央大学法学部政治学科卒業 証券会社勤務
- 平成16年6月 浜田靖一事務所入所
- 平成27年4月 千葉県議会議員選挙初当選
- 令和元年4月 同2期目当選
- 令和5年4月 同3期目当選

##### 役職

- 県議会環境生活警察常任委員会委員長
- 地方港湾審議会委員
- ちば自民党青年局青年部長

#### ●木更津市と県政に関するご意見をお寄せください

森岳 県議事務所  
 〒292-0805 千葉県木更津市大和2丁目6番8号103  
 TEL 0438-38-5050 FAX 0438-38-5051  
 URL www.mori-gaku.jp/ E-mail info@mori-gaku.jp

# 脱炭素型ライフスタイル啓発



自席で再質問をする森県議

## 地球温暖化学ぶ コンテンツ開発

### 多様なシーンで有効活用

森議員 県民一人ひとりが気候変動問題を我がこととして受け止め、脱炭素社会への転換に向けて意識や行動を変えるように促す普及啓発の取り組みも必要。そこであらうかがうが「仮想空間を活用した地球温暖化対策普及啓発事業」におけるコンテンツ開発の進捗状況はどうか。

環境生活部長 2050年カーボンニュートラルの実現に向けては、県民一人ひとりの脱炭素型ライフスタイルへの意識改革を促すことが重要であるため、現在、マイクロソフト社のマインクラフトを活用し、次世代を担う子どもたちを主な対象とした地球温暖化対策を学ぶコンテンツを開発しています。

### ミニゲーム体験も

また、開発はICT教育の専門家や県内の高校生と共同して進めており、1月の完成を目指して取り組んでいるところです。

## 東京湾再生へ環境改善 都市住民の理解求める

森議員 豊かな東京湾の再生に向けた県の取り組み状況はどうか。

農林水産部長 東京湾では、温暖化の影響による海水温の上昇や、貧酸素水塊の発生、栄養塩類の不足といった漁場環境の変化により、漁業生産量の減少が続いており、

このため、国や関係都県市からなる東京湾再生推進会議を核として、藻場や干潟の再生などに取り組むほか、一都二県の漁業者による漁場改善に向けた国への要望活動や、都市住民に対する東京湾の環境保全の重要性についての理解を深める取り組みが展開されています。

森議員 令和9年に全国豊かな海づくりに取り組むため、引き続き、漁業関係者や国、関係都県市と連携しながら、漁場環境の改善活動などを通じて、豊かな東京湾の再生に向けて取り組んでまいります。

## 木更津港、将来の姿 長期構想に盛り込む

森議員 木更津港の長期構想の策定状況と今後の取り組みはどうか。

県土整備部長 木更津港では、平成22年に策定した港湾計画に基づき整備を行っておりますが、港を取り巻く環境や社会情勢などが大きく変化しているため、目指すべき将来像となる長期構想の策定を進めているところです。

### 国道木更津末吉線 バイパス請西下区 早期開通を要望

森議員 国道木更津末吉線バイパス請西下区早期開通を要望する状況はどうか。

森議員 計画段階から結構な年数が経過しているため、木更津市との連携強化、予算面での決断、工事手法の見直しも含め、あらゆる角度から早期開通を実現するための検討をしていただくよう要望する。

森議員 未利用地における県の取り組み状況はどうか。

森議員 未利用地については、残り4区画となっており、全ての区画において、成長性や将来性が見込まれる企業などから、進出に係る相談が複数寄せられており、現在、これら企業との間で、慎重に協議を進めております。

未利用地を所有する企業は3企業ございますが、所有者との意見交換を進めるなど、早期の利活用に向けた働きかけを行っています。

パネルの設置や次世代自動車の導入、水素活用等の革新的技術の研究・実装等によりオリジナルの都市づくりを体験しながら、カーボンニュートラル達成への過程を学ぶことができる内容としています。

開発したコンテンツのミニゲームを体験してもらうなど、幅広い年齢層において地球温暖化対策に対する理解が深まるよう有効に活用してまいります。

森議員 完成後は多くの方にPRし、

利用してもらい、県民一人一人に温暖化対策の意識付けをしていただきたい。

森議員 パブリックコメントが取りまとめられた際には、その意見の実現の可否をしっかりと精査し、港湾計画に速やかに取りかかっていたきたい。